

## 事業の評価内訳

### 1. 事業計画の必要性

計画理由	評点	評価の根拠
●建替等の場合		
①老朽	76.1 点	
②狭あい	点	
③借用返還	点	
④分散	点	
⑤地域連携	点	
⑥立地条件の不良	点	
⑦施設の不備	14.6 点	
⑧衛生条件の不良	点	
⑨法令等	10 点	
イ ①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨	計 101 点	
●新規施設の場合		
①法令等	- 点	
②新たな行政需要	- 点	
③機構新設	- 点	
イ' ①+②+③	計 点	
加算点	20 点	合同庁舎計画、特定国有財産整備計画
評点(イまたはイ'+加算点)	120.7 点	

### 2. 事業計画の合理性

評価項目	評点	評価の根拠
経済的合理性	100 点	同等の性能を確保できる他の案との経済比較を行った際に、事業案の方が経済的であると評価される

### 3. 事業計画の効果

業務を行うための基本機能(B1)の発現状況			
分類	項目	係数	評価の根拠
位置	①用地の取得・借用	1.1	国として用地を保有できている
	②災害防止・環境保全	1.0	
	③アクセスの確保	1.1	施設へのアクセスは良好である
	④都市計画その他の土地利用に関する計画との整合性	1.0	
	⑤敷地形状等	1.0	
イ ①×②×③×④×⑤	計	1.2	
規模	①建築物の規模	1.0	
	②敷地の規模	1.0	
ロ ①×②	計	1.0	
構造	①機能性 (業務を行うための基本機能に該当する部分)	1.0	
ハ ①	計	1.0	
評点(イ×ロ×ハ×100)		121 点	

施策に基づく付加機能(B2)の発現状況		
分類及び評価項目	評価	評価の根拠
社会性(地域性)	B	充実した取組がなされている
社会性(景観性)	B	充実した取組がなされている
環境保全性(環境保全性)	B	充実した取組がなされている
環境保全性(木材利用促進)	B	充実した取組がなされている
機能性(ユニバーサルデザイン)	B	充実した取組がなされている
機能性(防災性)	B	防災に配慮した取組が行われている
経済性(耐用・保全性)	B	充実した取組がなされている